

◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

－2024年4月2日第118号－

<目次>

●リニア開業は2034年以降に延期～それでも、川崎市は掘込部埋立事業を続けるのか？

■川崎市が市民要求拒否に使う言葉「公平性」を問う

▲お知らせコーナー

- ① 4/4 神奈川18区市民と野党のつどい
- ② 4/19 川崎民主市政をつくる会 春の講演会
- ③ 4/23～27 ゆめシネマ「雪道」上映会
- ④ 4/25 台風19号多摩川水害川崎訴訟 口頭弁論

★編集後記

●リニア開業は2034年以降に延期～それでも、川崎市は掘込部埋立事業を続けるのか？

<リニア新幹線の完成の見通しは？>

3月30日の新聞、テレビは「JR東海がリニア新幹線の2027年開業断念」と一斉に報道しました。以下はNHKの記事の抜粋です。

<環境問題懸念 静岡県が工事認めず>

JR東海の丹羽俊介社長は29日、建設中のリニア中央新幹線の品川一名古屋間に関し、目標としてきた2027年開業を断念する方針を明確に示しました。

静岡工区のトンネル掘削工事に関し、静岡県が水資源や環境保全問題を懸念して認めず、着工が大幅に遅れている状況を踏まえました。

会社では静岡での工事には10年程度かかるとしていて、仮に今すぐ着工できたとしても開業は2034年以降になる計算です。

<2027年開業断念は、静岡県知事の反対のせい？>

マスコミ報道では、開業断念の遅れを静岡県・川藤知事のせいにしています。

しかし、これは、この計画の無謀さを隠す「静岡パッシング」です。

リニア工事は、静岡だけでなく東京から愛知県まで各地で大幅に遅れています。

工事が進んだ地域では、深刻な環境破壊、生活破壊が報告されています。

そして、工事中止と事業見直しを求める住民運動は、東京から愛知までの1都6県に広がっています。

<川崎市は、東扇島の掘込部の埋め立て工事をストップすべき>

今回の報道を聞いて、すぐに浮かんだのは「それでも、福田市長は、リニア残土受け入れる東扇島埋め立て事業をやめないのか？」でした。

川崎市は、2017年6月に、JR東海からの要請に応じて、梶ヶ谷のトンネル工事の残土全量(140万?)を受け入れる覚書を結びました。

「掘込部の埋立地造成費用としてJR東海が200億円を拠出、市は維持・管理費として40億円を負担する。」大事業なのに、福田市長は、発表まで市民にも議会にも相談せず、隠し続けたのです。

昨年末から2027年以降の完成も危ぶまれていたのに、川崎市の新年度予算で「掘込部の埋立土地造成事業」に、約23億円を充てました。

(そもそも、2018年以降にどれだけの税金投入をしたのでしょうか。直近2年間では、2022年度19億円、2023年度2億円でした。)

リニア新幹線の完成は、2034年以降と大幅に伸びました。

というより、完成の見込みがなくなった考えるべきです。

JR東海が、残土受入れ費用として200億円を負担する約束も、危ぶまれます。

それなのに、福田市長は、他の工区での大問題になっている残土処理を進んで受入れ、さらに、8月からは麻生区での大深度トンネル工事の本格掘進を容認しています。

本来は住民生活を守らなければならない川崎市が、JR東海と国交省と「3人4脚」で、住民を苦しめる側に立つのはやめるべきです。

掘込部埋立予算、約23億円の凍結を強く求めます。(H)

■川崎市が市民要求拒否に使う言葉「公平性」を問う

川崎市社保協は、1月10日と19日、川崎市との懇談会を開催しました

この懇談会は、川崎市社保協が去年の8月末に2024年度予算要望書を川崎市に提出し、その回答を川崎市から受ける経過を経て開催したものです。

全体として、社保協が要求した要望に対しては、「ゼロ回答」や「検討中」という回答ばかりでした。その中で、「負担の公平性」「公平性の観点から」という言葉が要望拒否のために使われていることが特徴です。

<川崎市の「負担の公平性」は弱者切り捨ての言葉か！>

川崎市社保協が提出した「2024年度度予算要望書」に対しての川崎市の回答の中で、「負担の公平性」「公平性の観点」という言葉が、市民の要望を拒否するための理由として繰り返し5か所も使われました。

これは、どう見ても川崎市の行政側が、意思統一して使っているということが見て取れます。

その5か所というのは、どういうところなのか一つ一つ明らかにします。

- ①「生活困窮減免適用から預金要件を外してください」という要求に対して
- ②介護施設の食費・居住費の負担軽減を求めたことに対して
- ③小児医療費助成制度での一部負担金の撤廃を求めたことに対して
- ④「国保は払える保険料にして、差し押さえをやめて下さい」という要望に対して、
- ⑤「成人ぜん息医療費助成制度と小児ぜん息医療費支給条例をやめる理由」として使われていたのです。

これらの要望は、川崎市民が生活していくうえでとっても大事な事柄ばかりです。

何も贅沢して暮らそうというわけではありません。

生きていくために生活が大変になっている人、命すら危ぶまれている人たちに対して「負担の公平性」という理由で冷たく退けているのです。

これはもう見逃すことのできない、重要な地方自治体としての逸脱と言わざるをえません。

<地方自治体の一番の役割は住民の生活を支えること>

地方自治体・地方公共団体というのは、我が国の総務省ですら「地方自治体の一番の役割は、そこに住む人々の生活を支えること」と言っています。

子育て世帯に対してのサポート、介護や医療などの高齢者対策など、社会保障について手厚く支えることが地方自治体の大事な役割なのです。

軍事費拡大にひだ走り、社会報償費の削減を進める国の悪政の防波堤としての役割こそが、一番必要なのです。

一方、川崎市は、JFEスチールが扇島の高炉を廃止し、川崎市からの撤退をしようとしています。その跡地整備に2050億円を支出しようとしています。

これこそ、「負担の公平性」の観点からすれば大きな問題があるのではないのでしょうか。

市民本位の市政こそ、今、求められています。

川崎市社保協ニュース 3月12日号より

社保協ニュース3月12日号は、川崎民主市政をつくる会のHPに掲載

▲お知らせコーナー

① 神奈川18区市民と野党のつどい

ズーム講演 上脇博之さん(神戸学院大学)

市民と野党のリレートーク

4/4(木)18時半～

てくのかわさきホール

連絡先 田村(090-9314-1430)

資料代 700円

② 川崎民主市政をつくる会 春の講演会

安心と希望のまちづくり～地方自治の主役はわたしたち～

講師 岡田知弘さん(自治体問題研究所理事長)

4/19(金)午後6時～8時半

会場 かわさきゆめホール(向河原駅下車7分)

資料代 300円

主催:川崎民主市政をつくる会

共催:川崎民主市政をつくる中原区の会

[詳細はこちら](#)

③ ゆめシネマ・映画「雪道」連続上映会

4月 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
9時 ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
12時 ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
15時 ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
18時 - | - | - | ○ | ○ |

23日のみ3回とも終映後に梁澄子(ヤンチンジャ)さんのトークあり

会場:かわさきゆめホール

一般:1000円

障がい者:500円

学生以下:200円

予約無し:+500円

お申し込み

044-433-3003 かわさきゆめホール

cinema@kawasakiyume.com

[詳しくはこちら](#)

④ 台風19号多摩川水害川崎訴訟 口頭弁論

4/25(木)15:15 開廷

横浜地裁川崎支部 1号法廷

14:45 から事前集会を開催

[詳しくはこちら](#)

★編集後記

戦後日本の“占領期最大の謎”と呼ばれる未解決事件「下山事件」を特集した番組「NHK スペシャル『シリーズ未解決事件 File.10 下山事件』」は、この事件に、GHQ、CIC が深く関与していたことを新資料に基づいて克明に描き圧巻でした。

GHQ が、日本軍秘密戦に関わった中野学校出身の精鋭兵士を使って巧妙に下山総裁を殺害したこと。

李中煥(り・ちゅうかん)という2重スパイを使って、ソ連が関与したように見せかけようとしたこと。

国鉄を米軍の武器輸送に提供することに下山総裁が抵抗していたことなど、反共の為なら手段を

選ばぬ GHQ とそれに加担した政府自民党にとって不都合な真実を堂々と実名でドラマ化して放映した NHK に拍手を送りたいと思います。

政治資金規正法の呆れたザル法ぶりが国民の怒りに火をつけています。

そもそも、一般企業においても会計資料の保存期限は 7 年間なのに政治資金は 3 年で良いとか、申告漏れがあっても修正申告すれば済んでしまうとか、領収書がない使途不明金も「不明」で済んでしまうとか、真面目に税金を申告している国民の常識からかけ離れています。裏金に関わった議員はすでに犯罪容疑者です。

[じゅんちゃんの哲学チャンネル](#)

小林製薬による紅麹菌事件は、10 年前に安倍元首相によって強引にすすめられた機能性表示食品という制度が、食の安全性を軽視してすすめたものであると SNS でも話題になっています。

[じゅんちゃんの哲学チャンネル](#)

当メルマガでは、福田市長の市民への冷たさ、大企業優遇の市政を明らかにしてきましたが、それをどう市民に分かりやすく伝えていくのか、さらなる工夫が必要です。そして、まだまだ読者数が足りません。

せめて 1000 人の読者が欲しい。

ご協力を！！(Y)

☆☆**チェンジかわさき!**☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆**チェンジかわさき!**☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/EZwP6oqTCQyT?mail=talosxxx%40gmail.com

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください。

mailmag@newkawasaki.jp